

NEM-RS (耐硫酸型)

NEM-RSは、高炉スラグ微粉末の特性を活かし、優れた耐久性と抜群の使いやすさを兼ね備えたコンクリート補修用モルタルです。

こて塗りはもとより吹付け施工も可能で、厳しい劣化環境下のコンクリート補修に最適です。

耐硫酸型は、硫酸により腐食劣化した下水処理施設の補修用として耐硫酸性を飛躍的に向上させた製品です。硫酸による劣化を抑制し、コンクリート施設のライフサイクルを延ばすことが可能です。また、酸性河川、温泉施設等の補修にも適用が可能です。

1. 特長

- (1) 耐硫酸性に特に優れた性能を発揮します
- (2) 強度の立ち上がりが早く、塗り重ね間隔を短くできます
- (3) ポンプ圧送性に優れ、吹付け施工が可能です
- (4) リバウンドロスの少ない製品です
- (5) プレミックス製品なので品質が安定しています
- (6) 下地コンクリートとの付着も良好です

2. 用途

硫酸による腐食劣化環境におかれたコンクリート構造物の断面修復補修に最適です

- (1) 下水処理施設
- (2) 食品工場・薬品工場
- (3) その他硫酸侵食が作用するコンクリート構造物

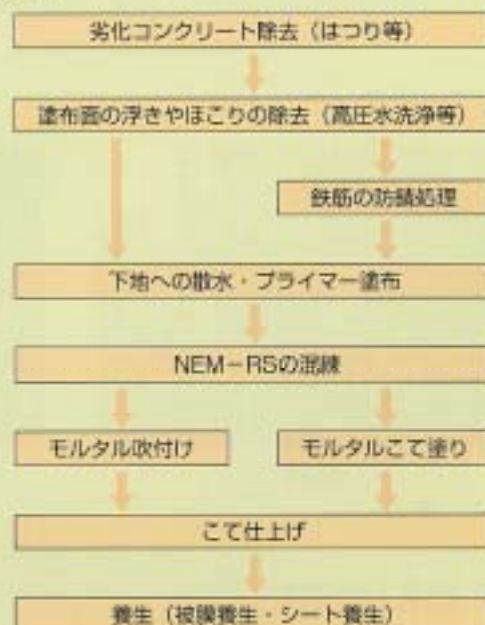


3. 標準配合

項目	単位	1袋配合	1㎡配合
NEM-RS(耐硫酸型)	kg	25.0	1985
水	ℓ	3.4	270
練上りモルタル量	ℓ	12.6	1000
20mm厚施工面積	㎡	0.83	50
1㎡あたりのNEM量(20mm厚)	kg	39.7	

注) 気温等によりモルタルの性状が変動します。施工方法に合わせ軟度を現場で確認してからご使用下さい

4. 施工フロー



*塗り厚さは壁面こて塗り1層で10~30mm程度
(施工部位・下地の状況により異なります)

5. 普通コンクリートとの耐硫酸性比較



6. 荷姿

25kg詰めポリ袋

7. 物性

NEM-RS耐硫酸型の物性値は、東京都下水道局「コンクリート改修技術マニュアル」の性能指標をクリアしています

要求性能項目			性能指標 (都基準)	NEM-RS (耐硫酸型)	備 考
強度特性	圧縮強度 (N/cm ²)	材齢3日	25以上	34	JIS R 5201準拠
		材齢28日	45以上	52	
	曲げ強度 (N/cm ²)	材齢3日	3.0以上	4.0	JIS R 5201準拠
		材齢28日	7.0以上	7.5	
密度特性 (浸透抵抗性)	硫酸浸透深さ(mm)	浸漬28日	3.0以下	2.5	5%硫酸28日浸漬後のフェノールフタレイン非着色深さ
無収縮性 (耐ひび割れ性)	長さ変化率(%)	材齢28日	-0.1以上	-0.08	JIS A 1129準拠
一体性(付着力)	付着強度(N/cm ²)	材齢28日	1.5以上	2.0	建研式引張試験
耐硫酸性 (質量変化)	質量変化率(%)	浸漬28日	±10以内	-1.3	5%硫酸28日浸漬後 供試体:φ7.5×15cm
施工性	一回の塗厚(cm)	-	2可能	2	すべり、はがれが生じない事

注1) 試験条件: 配合 水/NEM比=13.7% 温度=20℃

注2) 性能指標: 東京都下水道局「コンクリート改修技術マニュアル」汚染処理施設編

注3) 上記は当社実験室で試験を行った結果であり、品質保証値ではありません

8. 施工例



練り混ぜ



吹付け



こて仕上げ

9. 使用上の注意

- ① 施工中および施工後は、乾燥・凍結などを防ぐため、養生剤やシートによる適切な養生を行って下さい
- ② 他のモルタル、セメントとの混合は避けて下さい

日鉄セメント株式会社

製品営業部

〒060-0003 札幌市中央区北3条西2丁目10番2号(札幌HSビル4階) ☎(011) 251-0196

東京支店 製品営業課

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4丁目3番12号(ハルセイ室町ビル5階) ☎(03) 3279-0581

東北支店 製品営業課

〒980-0804 仙台市青葉区大町2丁目6番27号(岡元ビル5階) ☎(022) 261-2833

本社・室蘭工場

〒050-8510 室蘭市仲町64番地 ☎(0143) 44-1697

<http://www.nittetsu-cement.co.jp>

● 商品改良のため、予告なく仕様の一部を変更する場合がありますので、ご了承下さい。

注 意

- 本製品は水や汗・尿等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、皮膚・目・呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
- 目に入れないようご注意ください。万一入った場合は直ちによく洗浄し、専門医の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付けないようご注意ください。
- 鼻や口に入れないようご注意ください。
- 取り扱いの際は防護メガネ・防護マスク・ゴム手袋を着用ください。
- 子供には触れさせないようご注意ください。